

牧野持侑 in 芝・増上寺 VOL.7 ―時代は今「覚醒浴」へ―

更なる気づきと目覚めを! 「覚醒浴」セラピー&ライブ

「覚醒浴」とは ※ピンポイントでは2005年以来「倍音浴」というネーミングのライブ及びセラピーを行なってまいりましたが、今回の増上寺を皮切りにイベントのタイトルを「覚醒浴」と改題いたしました。

「覚醒浴」というタイトルは元来が牧野さんの4枚目のCDタイトルとして用意していたものですが、昨年の大震災のためもあってか、閉塞感極まるこの今の時代の空気を見るにつけ、もっと大きな価値観の変動をという願いから、一足早くこのタイトルをライブで使うことにいたしました。

「倍音浴」の特徴は、ゆったりと寝転んでアルケミー・サウンドに身を委ねているあいだに本心が開発されたり心身が癒されるという、言わば受動型でした。今回から始まる「覚醒浴」は積極的に参加する要素の強い、能動型となります。

セラピー篇では先ず参加者の皆さんに、牧野さん所蔵のアルケミーボウルから好きなボウルを選んでいただきます。選んだボウルを身体の上に乗せ、牧野さんに演奏していただくことによって生じる微細な振動を体感していただくわけですが、これは振動療法と呼ばれているものです。振動療法は、チャクラの調整に非常に効果があると言われています。

次は音響療法です。身体のすぐそばで演奏されるクリスタルピラミッドやプラクティショナー・ボウルによる音響療法はこれまでも何回か行なっておりますが、これはとても好評です。ボウルの特性を知り尽くしている牧野さんならではのメソッドで心身を調律したあとは、トーンリングやマントラ等の、声によるワークを行ないます。自らの声の響きで自らを癒す効用や、他者の声との共振共鳴感覚を体感していただいて、最後は牧野さんのミニ・ソロ・ライブです。

天井を彩る120枚の日本画を見上げる暇もなく、宇宙へと飛び立つサウンド・トリップが始まっていくことでしょう。ゆっくりとご堪能ください。

ライブ篇でも、セラピー篇同様「声によるワーク」を行ないますが、ライブ篇では参加者の皆様に楽器や鳴りものをお持ちいただいて、音と声による祈りの場を形成していくことを考えています。

神社やお寺では祝詞やお念仏を唱える際に鈴や太鼓を使います。「覚醒浴」でも今後は時に応じて「般若心経」を唱和するなど、いろいろと試みていきたいと思っております。クリスタルボウルやシャンティチャイム、チベタンボウル等をお持ちの方はぜひお持ち下さい(楽器等の詳細はお尋ね下さい)。

なお、こういった試みは自由参加です。声も、楽器も駄目という方は、思念でのご参加をお願いいたします。地球というこの惑星を平和へと導くためにも、ひとりひとりの魂の目覚めと祈りの力が必要とされています。宗教、宗派にとらわれない自由な心で参加をしていただければ幸いです。

ライブ篇の最後には牧野さんのソロ演奏を約1時間、たっぷりと浴びていただきます。牧野さんがボウルをたたいたその瞬間に寝てしまう方が続出している昨今の牧野サウンドは、まさにアルケミスト(錬金術師)の名にふさわしいマジカル・ワンダフル・サウンドと言えます。

身体は寝ていても意識にはちゃんと記憶されていますので、どうぞ心置きなくおやすみください。肉体の表面にある顕在意識を休ませることによって無意識層を覚醒させるための、睡眠は大事な行為なのです。良い旅、そして良い夢を!

文・金子夏枝(株式会社ピンポイント)

牧野持侑 まきのじゅん

アルケミー・クリスタルボウル奏者。サウンド・アルケミスト。
1970年代から1990年代の20年間、北カリフォルニア各地で暮らす。
85年にクリスタルボウルと出会う。
96年に帰国した後、伊豆波勝崎にヒーリング・スペース「くりすたり庵」を、
2008年には熱海市にアルケミーボウルの展示ギャラリーを開設。最新型のアルケミー・クリスタルボウルによる振動性音響ワークショップを提供すると共に、CDの制作や全国各地でのコンサートを展開している。
「くりすたり庵」HP <http://crystalian.com/>



覚醒浴